

## 【22期生】

### IT インフラの企業から内定 卒業後もゲーム制作を

#### 首都圏の私立大学4年生になる女子学生

第6セメスターでは、学業の傍ら就職活動にも精を出しました。いくつかの企業の早期選考を受け、何通もお祈りメール（不採用通知）をいただきましたが、1社から内定を頂きました。IT インフラの設計・構築・運用を行っている企業です。進学前の作文で目指したことと実際の進路が変わってしまいましたが、夢そのものは変わっていません。

というのも、3年春学期(第5セメスター)にて「ゲームデザイン論」の授業を担当していらっしゃった先生に、その授業で提出したソロアドベンチャーゲームのシナリオを高く評価していただき、「FT 新聞」というゲームブックメールマガジンにそのシナリオが掲載される運びとなったのです。その件をきっかけに、なにもゲームクリエイターになるための道はゲーム会社に就職することだけではないと気づいたのです。卒業後は働きながらアナログゲームを製作し、世に送り出していけたらと思います。

学業面は変わらず文芸創作学科の授業と、日本語教育法副専攻、デジタルクリエーション副専攻、司書課程の授業を履修していました。今期でデジタルクリエーション副専攻の取得に必要な単位を全て取り切り、司書課程も残り3科目というところまで来ました。また卒業に必要な124単位にも、あと8単位取れば届きます。卒業の見通しは立ちましたので、大学生活最後の1年間は取りたい授業を取りながら、卒業制作に取り組んでいきたいと考えています。またMOSなどの資格取得にも取り組んでいきたいと思っています。

また課外活動では、変わらずチャレンジプロジェクトに所属しています。学習支援活動の企画リーダーとして企画をまとめ、リーダーとしての経験を積むことができました。リーダーの座は今年で後輩に譲りますが、プロジェクト活動には来年も参加し、後輩たちのサポートをしていきたいと思っています。

### 教員採用試験に向け準備始める 学祭はカラオケバトルの運営

#### 四国の私立大学4年生になる男子学生

2022年9月以降は、大学祭やピアリーダーの活動も活発になっていった。ピアリーダー委員会での活動では新規に加入するピアリーダーのために、自分たちで委員会の同期や後輩に向けて授業をした。大学祭に関しては、自分はカラオケバトルの運営を行ったが、前夜祭・本祭を通して、同じチームの後輩たち

の助けもあり、無事成功した。大学祭実行委員をしたのは2年目であったが、初めての経験でもありとても充実した期間だった。勉強については徐々に教員採用試験の対策を始めていた。また、この時期から学内での教職コースの授業も始まり、模擬授業などをする機会もあった。大学の授業も秋学期は成績が落ちなかったのが良かった。

12月からの冬学期は引き続きピアリーダー委員会の活動と生協委員会の活動をごくたまにしていた。生協委員会の活動について現在は教員採用試験の勉強に時間を充てるために一時的に休んでいる。また、教員採用試験の対策として新年が始まってから、生協の教員採用試験対策講座を受講し始めた。現在までは教職教養を中心に同じ大学の教員を目指す5人で講座を受講している。毎月1回ほどテストがあるが、徐々に点数が上がってきている。冬学期は成績が上がって2年次の平均くらいには持って行けたので、これからもその成績を維持していきたい。

春休みにはピアリーダーの研修があり、後輩たちと交流することができ、委員会内での最上級学年としての立場を自覚することができた。23年度のペアも決まり、オリエンテーションに向けてしっかりと準備をしていこうと思えるものであった。

これからは教員採用試験や教育実習に向けて最後の準備をする機関に入っていくので、一日一日を大切にしっかりと勉強と準備をしていきたいと思う。これから夏休みにかけてこれまで以上にいろいろなことがあるのでしっかりと気を引き締めて臨んでいきたい。

## 施設での実習を経験 コミュニケーションの取り方に努力

### 関西の私立大学4年生になった女子学生

昨年11月に社会福祉士の相談援助実習に2週間行かせていただきました。これまで関わる機会のあまりなかった障害のある方との関わりでとても難しい部分がたくさんありました。私が最も苦戦したのは利用者との関わり方、とくにコミュニケーションの取り方でした。言葉のない方や表情の読めない方が多く利用されていた施設だったので、最初は戸惑うばかりでした。利用者が一生懸命、私に話しかけてくださっていても言葉が明瞭でない為に聞き取れないという申し訳ない思いをさせてしまうことも多々ありました。

さまざまな困難はありましたが、現場で働いてらっしゃる専門職の方々の関わり方を見学して、実際に利用者との関わる時にそれを模倣し、そのなかに私としてのオリジナリティを加えながら支援するように少しずつですが、コミュニケーションを取ることが出来るようになりました。この実習は、私にとって良

い機会であったと考えています。社会福祉士を志す身として良い経験となり、新たな視点を持つことができたのではないかと感じている。

専門科目においては必要となる単位を大方取得することが出来ています。残りの卒業に必要となる単位を取得したいと思います。

今年は6月に1カ月間の社会福祉士相談援助実習と就職活動、卒業研究の作成が控えているのでこれらに勤しみ、来年の国家試験への勉強にも取り組んでいきたいと考えています。

生活面については、この4月を機に更にさまざまな経験を積み、より障害のある方々の生活を学びたいと考え、障害のある方々の生活を支援するグループホームで働くこととなりました。卒業までの短い期間にはなってしまいますが、精いっぱい入居者の皆さんの支援をして、今後の私自身の学びへと繋げていきたいと思っています。

最後の学生生活の間にはできることは何でもしていこうということを目指し、今年は自ら新しいことにチャレンジしようと日々、生活をしています。

# 首都圏の私立大学4年生になった 男子学生

近状報告 令和5年度（4年生）

学業の方では、2年生の時に取れなか。た  
換業を3年生で取り、研究室も決ま。たので  
今後は必要な換業を取り、卒業研究・製作を  
行うのみまでになりました。

私生活ではアルバイトを去年に頑張リ過ぎ  
てしま。た結果、学費が高くな。てしま。い収  
入を考えながら生活することに苦勞していま  
す。4年生では、特に忙しいと先輩方から聞  
いているので、今後のためにアルバイトもし  
ながら自分の課題を1つ1つ終わらせていそ  
たいと思います。

現在の就職活動状況として、2月に早期の  
募集で夏にインターンシップに参加した企業  
から内定をいただきました。大学に入学して  
インターンシップに参加するまで意匠設計の  
勉強をして、このまま就職も設計をやろうと  
思っていました。インターンシップで現場監  
督を体験してやりがいを感じました。サマ

1スクールのでのコーチのアルバイトの経験と  
高校から学んできた建築の知識と技術が生き  
る仕事だと思われました。

今後の流れとして内定をいただいた企業と  
の雇用契約が6月にあるため持。っている状況  
です。企業からは多くの建築を見て回るよう  
に言われ、手が空いたら地方の方に行。てみ  
ようと思。っています。

内定をいただいた今、卒業を目標に努力し  
ています。貴財団からいただいた支援は卒業  
という形で恩返しをしたいと考えています。  
内定をいただけたのも貴財団の支援があ。た  
からだと思。っています。本当にありがとうございます。  
ございます。今後とも応援のほどよろしく願  
いします。

## 首都圏の私立大学4年生になった男子学生

無事に進級し、今年度4年生となりました。1年次・2年次はコロナ禍ということもあり、思い描くような学生生活とはいかなかった部分も正直ありますが、昨年は自分なりに短期目標をたてながら学生生活を送りました。特に努力してきた点としては1つ目は、部活動です。昨年度から〇〇大学サッカー部の副キャプテンとしてチームに貢献してきました。その成果もあり、〇〇県リーグ上位に大学として、過去最高の好成績を成し遂げることができました。主に学校生活も私生活でもチームの仲間と過ごすことが多く、仲間とともに過ごすことが多く、仲間とともに過ごすことで自分にとって活力や原動力となります。失敗したなど感じたことも、同じ温度で共感しあえ、支えあえる仲間がいるからこそ頑張れているのだと思います。2つ目は、入学当初将来の夢がこれといって決まっておらず本当にやりたい事はなんなのか将来自分が100パーセント満足することができる考える事が多く逆にやってみたいことが多くあったりして決まらない所であります。まだまだ時間はないようであるという考え方で自分に余裕を持ってしっかり決めたいと考えています。

3つ目は、アルバイトです。ラーメン店でアルバイトを継続していますが、1度も辞めずに頑張っています。アルバイト先でも様々なポジションを任されているので、とてもやりがいを感じています。任された仕事だけでなく、お客様への対応も自分なりにどのようにすれば気持ちよい接客になるのかを考えながら働いています。

私は物事を取り組むうえで大きな目標を持ち、そこへ向かって小さな目標を達成しながら目標に向かうことで、達成感を味わいつつ、自分のモチベーションをあげることが得意です。今年度はその自分らしさも活かしながら、勉学に励み、まずは卒業すること。そして新しく目標決まった時には全力でやりきるその姿勢を大事に頑張っていこうと思います。

毎年のご支援ありがとうございます。頂いたお金は、学費に充てて夢を叶えられるように頑張ります。今年度もよろしくお願ひ致します。